

# ホームページ連携データ出力

- ◆ 奈良県歴史文化資源DB情報からWeb連携データを出力する機能。  
テンプレートHTMLファイルの動的要素を登録情報で置換する挙動を基本（詳細別途）とします。

- ◆ テンプレート

- ◆ Template（管理ディレクトリはSettingテーブル管理）
  - └ ikasu-nara（同階層にこのディレクトリ以外が格納されている場合にはその構造を踏襲しそのまま出力する）
    - └ bunkashigen
      - └ index.html（大カテゴリ毎に小カテゴリを紹介するページ）
      - └ list.html（小カテゴリ毎に歴史文化資源を紹介するページ）
      - └ main.html（各歴史文化資源を紹介するページ）
    - └ assets
      - └ css（cssが格納されているディレクトリ、出力先にそのままコピー）
      - └ Images
      - └ js（プログラム(JavaScript)が格納されているディレクトリ、出力先にそのままコピー）

- ◆ 出力ディレクトリ・ファイル構造

- ◆ 「商品検索」画面「データ出力」ボタン押下  
⇒ 「フォルダ選択ダイアログ」を表示し選択したディレクトリにホームページ連携データを出力する。
- ◆ 「フォルダ選択ダイアログ」指定ディレクトリ
  - └ ikasu-nara
    - └ bunkashigen
      - └ index.html
      - └ list[大カテゴリ][小カテゴリ].html（出力対象のカテゴリの数だけ出力）
      - └ main[ResourceID（5桁ゼロパディング）].html（出力対象の各歴史文化資源の数だけ出力）
      - └ markers.xml（位置情報を出力、Mapでピンを表示するのに用いる）
    - └ assets
      - └ images
        - └ bunkashigen
          - └ list（list.htmlに表示する画像を出力（コピー）してくるディレクトリ）
          - └ main（mail.htmlに表示する画像を出力（コピー）してくるディレクトリ）

# ホームページ連携データ出力

- ◆ 【テンプレート名】index.html
- ◆ 【出力ファイル名】index.html
- ◆ 動的要素（▽で囲まれたキーワード）を置換する。
- ◆ 大カテゴリーの増減には対応しない（配置情報やデザインの要素が含まれるため）
  - ◆ ▽[大カテゴリー]='99' ▽
    - ◆ 99に該当する大カテゴリーの設定は、テンプレートに準ずる。
  - ◆ 定義済みの大カテゴリーに紐付く小カテゴリーの数だけ以下内容を出力する。出力順は「小カテゴリー」昇順。
  - ◆ 「小カテゴリー」に属する歴史文化資源が存在する場合
    - ◆ `<li class="link__listItem"><a href="①" class="link__listItemTarget u-txt u-txt--15 u-target">②</a><span class="link__listItemNum u-txt u-txt--15"> ③ </span></li>`
  - ◆ 「小カテゴリー」に属する歴史文化資源が存在しない場合
    - ◆ `<li class="link__listItem"><span class="link__listItemTarget u-txt u-txt--15">②</span><span class="link__listItemNum u-txt u-txt--15"> ③ </span></li>`
  - ◆ 項番に該当する出力内容は以下の通り。
    - ◆ ①list[大カテゴリー][小カテゴリー].html
    - ◆ ②[小カテゴリー名]
    - ◆ ③カテゴリーに属する歴史文化資源の数

# ホームページ連携データ出力

- ◆ 【テンプレート名】list.html
- ◆ 【出力ファイル名】list[大カテゴリ][小カテゴリ].html
  - ◆ 定義されたカテゴリの数だけファイルを出力する。
- ◆ 表示対象の歴史文化資源の優先度 1 に該当する画像を”../assets/images/bunkashigen/list”にコピーする。
- ◆ 動的要素（▽で囲まれたキーワード）を置換する、DB登録内容について改行は<br>に置き換える

- ◆ ▽大カテゴリ名▽
  - ◆ 出力対象の[大カテゴリ名]を出力する
- ◆ ▽小カテゴリ名▽
  - ◆ 出力対象の[小カテゴリ名]を出力する
- ◆ ▽歴史文化資源▽
  - ◆ カテゴリに紐づく歴史文化資源の数だけ以下内容を出力する。出力順は[GroupID]昇順、[ResourceID]昇順。

```
<li class="p-bslist__bodyMainListItem">
  <table class="tbl">
    <tr class="tbl__photo">
      <td rowspan="4" class="js-tblphoto js-bg" data-bg="../assets/images/bunkashigen/list/⑤"></td>
    </tr>
    <tr>
      <th class="u-txt u-txt--ct u-txt--15">歴史文化資源名</th>
      <td>
        <a href="main.html" class="tbl__target u-target u-txt u-txt--15">①</a>
        <span class="tbl__txt u-txt u-txt--13">②</span>
      </td>
    </tr>
    <tr>
      <th class="u-txt u-txt--ct u-txt--15">所在地</th>
      <td class="u-txt u-txt--15">
        ③
      </td>
    </tr>
    <tr>
      <th class="u-txt u-txt--ct u-txt--15">指定内容</th>
      <td class="u-txt u-txt--15">
        ④
      </td>
    </tr>
  </table>
</li>
```

- ◆ 項番に該当する出力内容は以下の通り。
  - ◆ ①歴史文化資源名
  - ◆ ②歴史文化資源名かな
  - ◆ ③所在地
  - ◆ ④指定内容
  - ◆ ⑤当該歴史文化資源の優先度 1 に該当する画像ファイル名  
(該当する画像が設定されていない場合には、160\_142.jpg)

◆ 【TODO】右部ノード構造の確認

## ◆ ページ右部のリンク機能について（list.html、main.html共通）

- ◆ 動的要素（▽で囲まれたキーワード）を置換する
- ◆ 大カテゴリの増減には対応しない（配置情報やデザインの要素が含まれるため）
  - ◆ ▽[大カテゴリ]='99'▽
    - ◆ 99に該当する大カテゴリの設定は、テンプレートに準ずる。
  - ◆ 定義済みの大カテゴリに紐づく小カテゴリの数だけ以下内容を出力する。出力順は「小カテゴリ」昇順。
  - ◆ 「小カテゴリ」に属する歴史文化資源が存在する場合
    - ◆ <li class="list\_\_item"><a href=" ① " class="list\_\_itemTarget u-target">②</a><span class="list\_\_itemNum"> (③) </span></li>
  - ◆ 「小カテゴリ」に属する歴史文化資源が存在しない場合
    - ◆ <li class="list\_\_item"><a href="list.html" class="list\_\_itemTarget u-target">②</a><span class="list\_\_itemNum"> (③) </span></li>
- ◆ 項番に該当する出力内容は以下の通り。
  - ◆ ①list[大カテゴリ][小カテゴリ].html
  - ◆ ②[小カテゴリ名]
  - ◆ ③カテゴリに属する歴史文化資源の数

# ホームページ連携データ出力

- ◆ 【テンプレート名】main.html
- ◆ 【出力ファイル名】main[ResourceID (5桁ゼロパディング) ].html
- ◆ 表示対象の歴史文化資源に該当する画像を” ../assets/images/bunkashigen/main”にコピーする。
- ◆ 動的要素（▽で囲まれたキーワード）を置換する（特記無い場合には、DB項目名とキーワードは一致）、DB登録内容について改行は<br>に置き換える

- ◆ ▽大カテゴリー▽
- ◆ ▽大カテゴリー名▽
- ◆ ▽小カテゴリー▽
- ◆ ▽小カテゴリー名▽
- ◆ ▽歴史文化資源名▽
- ◆ ▽歴史文化資源名かな▽
- ◆ ▽記入年月日▽
- ◆ ▽Image1▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度1に該当する画像ファイル名（該当する画像が設定されていない場合には、431\_330.jpg）
- ◆ ▽Caption1▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度1に該当する画像キャプション
- ◆ ▽Image2▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度2に該当する画像ファイル名（該当する画像が設定されていない場合には、228\_145.jpg）
- ◆ ▽Caption2▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度2に該当する画像キャプション
- ◆ ▽Image3▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度3に該当する画像ファイル名（該当する画像が設定されていない場合には、228\_145.jpg）
- ◆ ▽Caption3▽
  - ◆ 当該歴史文化資源の優先度3に該当する画像キャプション
- ◆ ▽所在地▽
- ◆ ▽区分▽
- ◆ ▽指定内容▽
- ◆ ▽文化資源の概要▽
- ◆ ▽重要な歴史資源である理由▽
- ◆ ▽「記紀・万葉集」との関連とその概要▽
- ◆ ▽当資源と関連する歴史上の人物とその概要▽
- ◆ ▽当資源と関連する文献史料▽
- ◆ ▽当資源と関連する伝承▽
- ◆ ▽他地域の関連する歴史文化資源▽
- ◆ ▽問い合わせ先▽
- ◆ ▽部署▽

- ◆ ▽lat▽
  - ◆ 「位置情報」をカンマで分割した、一つ目の要素を出力
- ◆ ▽lng▽
  - ◆ 「位置情報」をカンマで分割した、二つ目の要素を出力
- ◆ ▽近<1ID▽
  - ◆ 半径4km内で1番目に近い資源の、[ResourceID (5桁ゼロパディング) ]
- ◆ ▽近<1Image▽
  - ◆ 半径4km内で1番目に近い資源の、有効な「正」画像（「削除フラグ」がFalseで、最小Priority）ファイル名を出力
- ◆ ▽近<1歴史文化資源名▽
  - ◆ 半径4km内で1番目に近い資源の、「歴史位文化資源名」を出力
- ◆ ▽近<2ID▽
  - ◆ 半径4km内で2番目に近い資源の、[ResourceID (5桁ゼロパディング) ]
- ◆ ▽近<2Image▽
  - ◆ 半径4km内で2番目に近い資源の、有効な「正」画像（「削除フラグ」がFalseで、最小Priority）ファイル名を出力
- ◆ ▽近<2歴史文化資源名▽
  - ◆ 半径4km内で2番目に近い資源の、「歴史位文化資源名」を出力
- ◆ ▽近<3ID▽
  - ◆ 半径4km内で3番目に近い資源の、[ResourceID (5桁ゼロパディング) ]
- ◆ ▽近<3Image▽
  - ◆ 半径4km内で3番目に近い資源の、有効な「正」画像（「削除フラグ」がFalseで、最小Priority）ファイル名を出力
- ◆ ▽近<3歴史文化資源名▽
  - ◆ 半径4km内で3番目に近い資源の、「歴史位文化資源名」を出力

## ◆ ページ右部のリンク機能について（list.html、main.html共通）

- ◆ 動的要素（▽で囲まれたキーワード）を置換する
- ◆ 大カテゴリーの増減には対応しない（配置情報やデザインの要素が含まれるため）
  - ◆ ▽[大カテゴリー]='99'▽
    - ◆ 99に該当する大カテゴリーの設定は、テンプレートに準ずる。
  - ◆ 定義済みの大カテゴリーに紐づく小カテゴリーの数だけ以下内容を出力する。出力順は「小カテゴリー」昇順。
  - ◆ 「小カテゴリー」に属する歴史文化資源が存在する場合
    - ◆ <li class="list\_\_item"><a href=" ① " class="list\_\_itemTarget u-target">②</a><span class="list\_\_itemNum"> ③</span></li>
  - ◆ 「小カテゴリー」に属する歴史文化資源が存在しない場合
    - ◆ <li class="list\_\_item"><a href="list.html" class="list\_\_itemTarget u-target">②</a><span class="list\_\_itemNum"> ③</span></li>
- ◆ 項番に該当する出力内容は以下の通り。
  - ◆ ①list[大カテゴリー][小カテゴリー].html
  - ◆ ②[小カテゴリー名]
  - ◆ ③カテゴリーに属する歴史文化資源の数

# ホームページ連携データ出力

```
markers.xml *
1 <?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
2 <markers>
3   <marker>
4     <lat>34.501649</lat>
5     <lng>135.848034</lng>
6     <category>1</category>
7     <photo>../assets/images/bunkashigen/main/0000000001_01.jpg</photo>
8     <name>Fノ宮貝割</name>
9     <text1>桜井市 個人</text1>
10    <text2>市指定史跡</text2>
11    <url>
12      http://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/bunkashigen/00001.html
13    </url>
14  </marker>
15  <marker>
16    <lat>34.505121</lat>
17    <lng>135.844584</lng>
18    <category>1</category>
19    <photo>../assets/images/bunkashigen/main/0000000005_01.jpg</photo>
20    <name>土舞台</name>
21    <text1>桜井市</text1>
22    <text2></text2>
23    <url>
24      http://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/bunkashigen/00002.html
25    </url>
26  </marker>
27  <marker>
28    <lat></lat>
29    <lng></lng>
30    <category>2</category>
31    <photo>../assets/images/bunkashigen/main/0000000001_01.jpg</photo>
32    <name>額安寺（かかあんじ）</name>
33    <text1></text1>
34    <text2></text2>
35    <url>
36      http://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/bunkashigen/00003.html
37    </url>
38  </marker>
39  <marker>
40    <lat></lat>
41    <lng></lng>
42    <category>2</category>
43    <photo>../assets/images/bunkashigen/main/0000000005_01.jpg</photo>
44    <name>稗の御飯伝説</name>
45    <text1></text1>
46    <text2></text2>
47    <url>
48      http://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/bunkashigen/00004.html
49    </url>
50  </marker>
51 </markers>[EOF]
```

## ◆ markers.xml

- ◆ ★「marker」要素
  - ◆ 出力対象の歴史文化資源、かつ「位置情報」が入力されている数だけ出力する
- ◆ 「lat」要素
  - ◆ 「位置情報」をカンマで分割した、二つ目の要素を出力
- ◆ 「lng」要素
  - ◆ 「位置情報」をカンマで分割した、二つ目の要素を出力
- ◆ 「category」要素
  - ◆ 「大カテゴリ」を出力
- ◆ 「photo」要素
  - ◆ 有効な「正」画像（「削除フラグ」がFalseで、最小Priority）ファイル名を出力
  - ◆ ../assets/images/bunkashigen/main/9999999999\_99.jpg
- ◆ 「name」要素
  - ◆ 「歴史文化資源名」を出力
- ◆ 「text1」要素
  - ◆ 「大カテゴリ」と「小カテゴリ」を文字列「 （全角スペース）」で連結して出力
- ◆ 「text2」要素
  - ◆ 文字列「指定内容 （全角スペース）」と「指定内容」を連結して出力
- ◆ 「url」要素
  - ◆ http://www.pref.nara.jp/miryoku/ikasu-nara/bunkashigen/xxxxxx
  - ◆ xxxxxxは、main[ResourceID（5桁ゼロパディング）].html